

I 調査の概要

1 調査の目的

この調査は、学校における幼児、児童及び生徒の発育及び健康の状態を明らかにすることを目的とする。

2 調査の周期・期日

周期 昭和23年度から毎年実施（昭和23年度から昭和34年度までは、統計の名称を「学校衛生統計」として実施。）。

期日 平成26年4月1日から6月30日までの間に実施された、学校保健安全法による健康診断の結果に基づき調査。

3 調査の対象

満5歳から17歳までの幼児、児童及び生徒（以下「児童等」という。）の一部（抽出調査）。

なお、調査実施学校（園）数、調査対象者数及び抽出率は、次のとおりである。

区 分	学校（園） 総数	児童等総数	調査実施学 校（園）数	発育状態調査		健康状態調査	
				調査対象者（人）	抽出率（%）	調査対象者（人）	抽出率（%）
幼稚園	119	2,858	29	892	31.2	1,085	38.0
小学校	310	64,876	59	5,371	8.3	21,211	32.7
中学校	168	37,540	39	4,326	11.5	14,457	38.5
高等学校	82	38,266	28	2,472	6.5	18,261	47.7
計	679	143,540	155	13,625	9.5	55,014	38.3

注1：発育状態調査は、調査実施校に在籍する児童等のうちから年齢別男女別に抽出された者を対象とし、健康状態調査は、調査実施校の在学者全員を対象としている。

注2：学校（園）総数及び児童等総数は平成26年度学校基本調査（青森県分）による。

注3：幼稚園の児童等総数は「5歳児」のみ的人数である。

4 調査事項

(1) 児童等の発育状態（身長、体重及び座高）

(2) 児童等の健康状態（栄養状態、脊柱・胸郭の疾病・異常の有無、視力、聴力、眼の疾病・異常の有無、耳鼻咽喉疾患・皮膚疾患の有無、歯及び口腔の疾病・異常の有無、結核の有無及び結核に関する検診の結果、心臓の疾病・異常の有無、尿、寄生虫卵の有無、その他の疾病・異常の有無）

《利用上の注意》

(1) この速報は、文部科学省がまとめた「平成26年度学校保健統計調査速報」の一部（青森県分）を要約したものであり、後日、「平成26年度学校保健統計調査報告書」として文部科学省が公表する数値が確定値となる。

(2) 年齢は、平成26年4月1日現在の満年齢である。

(3) 統計表の中の記号

「－」 該当者がいない場合

「…」 調査対象とならなかった場合

「0.00」 計数が単位未満の場合

(4) 合計の数値は、四捨五入を行っているため各項目の合計と一致しない場合がある。

Ⅱ 調査結果の概要

A 発育状態

1 身長

男子、女子とも全年齢で全国平均以上であり、その差が最も大きいのは、男子では11歳の1.7cm、女子では10歳の1.9cmとなっている。

- ① 男子は6歳、11歳、13歳、女子は10歳で全国第1位となっている。
- ② 最大の年間発育量は、男子は11歳から12歳時の8.1cm、女子は9歳から10歳時の7.5cmとなっている。

表1 身長の平均値

区分	年齢	身長 (cm)									
		青森県での調査人数	平成26年度(青森県) A	平成25年度(青森県) B	差 A-B	年間発育量	平成26年度(全国) C	差 A-C	平成26年度青森県順位	平成25年度青森県順位	
男	幼稚園	5歳	435	111.1	110.8	0.3	—	110.3	0.8	2	9
	小学校	6歳	443	117.2	117.2	0.0	6.4	116.5	0.7	1	3
		7歳	441	123.5	123.4	0.1	6.3	122.4	1.1	2	4
		8歳	450	128.9	129.0	-0.1	5.5	128.0	0.9	2	2
		9歳	445	134.6	134.5	0.1	5.6	133.6	1.0	2	2
		10歳	450	139.7	139.9	-0.2	5.2	138.9	0.8	7	2
		11歳	446	146.8	145.8	1.0	6.9	145.1	1.7	1	5
	中学校	12歳	725	153.9	153.6	0.3	8.1	152.5	1.4	2	2
		13歳	718	161.2	160.9	0.3	7.6	159.7	1.5	1	2
		14歳	724	166.2	166.6	-0.4	5.3	165.1	1.1	3	1
	高等学校	15歳	405	169.1	169.3	-0.2	2.5	168.3	0.8	5	2
		16歳	405	169.8	170.3	-0.5	0.5	169.8	0.0	20	8
		17歳	405	171.1	170.9	0.2	0.8	170.7	0.4	7	14
女	幼稚園	5歳	457	110.1	110.2	-0.1	—	109.5	0.6	4	4
	小学校	6歳	443	116.6	116.8	-0.2	6.4	115.5	1.1	2	1
		7歳	446	122.1	122.7	-0.6	5.3	121.5	0.6	3	1
		8歳	455	128.6	128.7	-0.1	5.9	127.4	1.2	2	2
		9歳	443	134.6	134.5	0.1	5.9	133.4	1.2	2	3
		10歳	459	142.0	141.8	0.2	7.5	140.1	1.9	1	2
		11歳	450	148.1	148.9	-0.8	6.3	146.8	1.3	2	1
	中学校	12歳	719	152.7	152.7	0.0	3.8	151.8	0.9	2	2
		13歳	710	155.2	155.7	-0.5	2.5	154.8	0.4	5	2
		14歳	730	157.0	156.7	0.3	1.3	156.4	0.6	5	14
	高等学校	15歳	420	157.6	157.9	-0.3	0.9	157.0	0.6	2	1
		16歳	420	158.0	157.6	0.4	0.1	157.6	0.4	4	17
		17歳	417	158.5	157.8	0.7	0.9	157.9	0.6	2	23

(注) : 1. 年間発育量とは、前年度からの発育増加量を指す。例えば、男子11歳の6.9cmは、146.8cm(26年度の11歳の数値) - 139.9cm(25年度の10歳の数値)で求められる。

2 体 重

男子、女子とも全年齢で全国平均を上回っており、その差が最も大きいのは、男子では15歳の3.2kg、女子では10歳及び13歳の2.1kgとなっている。

- ① 男子は5歳、8歳、13歳、女子は5歳、6歳、9歳、10歳、13歳、14歳、17歳で全国第1位となっている。
- ② 最大の年間発育量は、男子は14歳から15歳時の5.7kgとなっている。
女子は9歳から10歳時の5.1kgとなっている。

表2 体重の平均値

区 分	年 齢	体 重 (kg)									
		青森県 での調 査人数	平成26年度 (青森県) A	平成25年度 (青森県) B	差 A-B	年間発育量	平成26年度 (全 国) C	差 A-C	平成26年度 青森県 順位	平成25年度 青森県 順位	
男	幼稚園	5歳	435	19.5	19.5	0.0	—	18.9	0.6	1	1
	小学校	6歳	443	22.0	21.9	0.1	2.5	21.3	0.7	2	5
		7歳	441	24.9	25.2	-0.3	3.0	24.0	0.9	2	1
		8歳	450	28.6	28.7	-0.1	3.4	27.0	1.6	1	1
		9歳	445	31.9	32.1	-0.2	3.2	30.4	1.5	4	1
		10歳	450	35.3	36.1	-0.8	3.2	34.0	1.3	8	2
		11歳	446	40.5	40.1	0.4	4.4	38.4	2.1	2	4
	中学校	12歳	725	45.7	46.0	-0.3	5.6	44.0	1.7	4	3
		13歳	718	51.5	51.3	0.2	5.5	48.8	2.7	1	1
		14歳	724	55.9	56.4	-0.5	4.6	53.9	2.0	4	1
	高等学校	15歳	405	62.1	61.3	0.8	5.7	58.9	3.2	2	4
		16歳	405	61.2	63.9	-2.7	-0.1	60.7	0.5	22	1
		17歳	405	63.8	64.3	-0.5	-0.1	62.6	1.2	5	6
	女	幼稚園	5歳	457	19.2	19.0	0.2	—	18.5	0.7	1
小学校		6歳	443	21.8	21.8	0.0	2.8	20.8	1.0	1	1
		7歳	446	24.2	24.3	-0.1	2.4	23.4	0.8	3	2
		8歳	455	27.6	27.6	0.0	3.3	26.4	1.2	2	2
		9歳	443	31.4	31.0	0.4	3.8	29.8	1.6	1	3
		10歳	459	36.1	35.8	0.3	5.1	34.0	2.1	1	2
		11歳	450	40.6	41.0	-0.4	4.8	39.0	1.6	2	1
中学校		12歳	719	45.0	45.5	-0.5	4.0	43.6	1.4	4	1
		13歳	710	49.3	49.6	-0.3	3.8	47.2	2.1	1	1
		14歳	730	51.9	51.8	0.1	2.3	50.0	1.9	1	1
高等学校		15歳	420	53.3	53.2	0.1	1.5	51.4	1.9	2	2
		16歳	420	53.8	53.3	0.5	0.6	52.4	1.4	4	9
		17歳	417	54.6	54.3	0.3	1.3	52.9	1.7	1	3

(注) : 1. 年間発育量とは、前年度からの発育増加量を指す。例えば、男子11歳の4.4kgは、40.5kg(26年度の11歳の数値) - 36.1kg(25年度の10歳の数値) で求められる。

3 座 高

男子、女子とも全年齢で全国平均を上回っており、その差が最も大きいのは、男子では14歳の1.0cm、女子では10歳の0.9cmとなっている。

- ① 男子の14歳、女子の17歳の数値は、これまでの最高値となっている。
- ② 男子は8歳、14歳、女子は10歳、15歳、16歳、17歳で全国第1位となっている。
- ③ 年間発育量が最大なのは、男子は11歳から12歳時の4.4cmとなっている。
女子は9歳から10歳時の3.5cmとなっている。

表3 座高の平均値

区 分	年齢	座 高 (cm)									
		青森県 での調 査人数	平成26年度 (青森県) A	平成25年度 (青森県) B	差 A-B	年間発育量	平成26年度 (全 国) C	差 A-C	平成26年度 青森県 順位	平成25年度 青森県 順位	
男	幼稚園	5歳	272	62.0	61.9	0.1	—	61.8	0.2	8	26
	小学校	6歳	443	65.2	65.3	-0.1	3.3	64.8	0.4	3	2
		7歳	441	68.2	68.1	0.1	2.9	67.6	0.6	2	3
		8歳	450	70.7	70.6	0.1	2.6	70.2	0.5	1	3
		9歳	445	73.1	73.0	0.1	2.5	72.6	0.5	2	6
		10歳	450	75.4	75.3	0.1	2.4	74.9	0.5	5	6
		11歳	446	78.3	77.8	0.5	3.0	77.6	0.7	2	13
	中学校	12歳	725	82.2	81.9	0.3	4.4	81.3	0.9	2	4
		13歳	718	85.8	85.8	0.0	3.9	84.9	0.9	2	3
		14歳	724	<u>89.1</u>	89.1	0.0	3.3	88.1	1.0	1	1
	高等学校	15歳	405	91.0	91.1	-0.1	1.9	90.4	0.6	4	3
		16歳	405	91.7	91.7	0.0	0.6	91.4	0.3	12	9
		17歳	405	92.2	92.1	0.1	0.5	92.0	0.2	12	16
女	幼稚園	5歳	292	62.0	61.6	0.4	—	61.3	0.7	2	13
	小学校	6歳	443	65.0	65.0	0.0	3.4	64.4	0.6	2	1
		7歳	446	67.5	67.8	-0.3	2.5	67.2	0.3	4	1
		8歳	455	70.5	70.7	-0.2	2.7	69.9	0.6	2	2
		9歳	443	73.3	73.2	0.1	2.6	72.6	0.7	2	4
		10歳	459	76.7	76.5	0.2	3.5	75.8	0.9	1	2
		11歳	450	79.9	80.4	-0.5	3.4	79.3	0.6	2	1
	中学校	12歳	719	82.8	82.9	-0.1	2.4	82.1	0.7	3	2
		13歳	710	84.4	84.5	-0.1	1.5	83.8	0.6	2	2
		14歳	730	85.4	85.5	-0.1	0.9	84.9	0.5	2	1
	高等学校	15歳	420	85.9	86.2	-0.3	0.4	85.4	0.5	1	1
		16歳	420	86.2	86.0	0.2	0.0	85.7	0.5	1	9
		17歳	417	<u>86.4</u>	86.0	0.4	0.4	85.9	0.5	1	14

(注) : 1. 下線の部分は、調査実施以来過去最高を示す。(過去最高値と同数の場合も含む。)

2. 年間発育量とは、前年度からの発育増加量を指す。例えば、男子11歳の3.0cmは、78.3cm(26年度の11歳の数値) - 75.3cm(25年度の10歳の数値)で求められる。

4 30年前（親の世代）との比較

本県の身長・体重・座高の平均値は、親の世代である30年前の昭和59年度と比較すると、女子の5歳、13歳の身長及び男子の5歳、女子の5歳、15歳の体重、男子の5歳、6歳、女子の5歳の座高の数値が下回っており、男子の5歳の身長、男子の16歳の体重、女子の16歳の体重、女子の7歳の座高が同じ数値となっている。それ以外の各項目においては男子、女子とも全ての年齢で親世代より数値が上回っている。

① 身長

男子の身長を比較すると、最も差のある年齢は12歳で2.8cm親の世代より高い。
女子では10歳で2.5cm親の世代より高い。

② 体重

男子の体重を比較すると、最も差のある年齢は15歳で3.6kg親の世代より重い。
女子では10歳で1.9kg親の世代より重い。

③ 座高

男子の座高を比較すると、最も差のある年齢は14歳で2.0cm親の世代より高い。
女子では17歳で1.7cm親の世代より高い。

表4 30年前の身長・体重・座高の平均値との比較

区 分	年 齢	身 長 (c m)			体 重 (k g)			座 高 (c m)			
		平成26年度	昭和59年度	差	平成26年度	昭和59年度	差	平成26年度	昭和59年度	差	
		A	B	A - B	C	D	C - D	E	F	E - F	
男	幼稚園	5歳	111.1	111.1	0.0	19.5	19.6	-0.1	62.0	62.6	-0.6
		6歳	117.2	116.8	0.4	22.0	21.7	0.3	65.2	65.3	-0.1
	小学校	7歳	123.5	122.4	1.1	24.9	24.4	0.5	68.2	67.6	0.6
		8歳	128.9	127.9	1.0	28.6	27.6	1.0	70.7	70.0	0.7
		9歳	134.6	133.2	1.4	31.9	30.3	1.6	73.1	72.4	0.7
		10歳	139.7	138.8	0.9	35.3	34.2	1.1	75.4	74.6	0.8
		11歳	146.8	144.2	2.6	40.5	37.5	3.0	78.3	76.9	1.4
	中学校	12歳	153.9	151.1	2.8	45.7	43.4	2.3	82.2	80.7	1.5
		13歳	161.2	158.6	2.6	51.5	49.2	2.3	85.8	84.2	1.6
		14歳	166.2	164.1	2.1	55.9	54.7	1.2	89.1	87.1	2.0
	高等学校	15歳	169.1	167.5	1.6	62.1	58.5	3.6	91.0	89.5	1.5
		16歳	169.8	169.3	0.5	61.2	61.2	0.0	91.7	90.4	1.3
		17歳	171.1	170.5	0.6	63.8	62.9	0.9	92.2	90.8	1.4
女	幼稚園	5歳	110.1	110.4	-0.3	19.2	19.3	-0.1	62.0	62.2	-0.2
		6歳	116.6	116.3	0.3	21.8	21.4	0.4	65.0	64.9	0.1
	小学校	7歳	122.1	122.0	0.1	24.2	23.9	0.3	67.5	67.5	0.0
		8歳	128.6	127.8	0.8	27.6	26.8	0.8	70.5	70.0	0.5
		9歳	134.6	133.5	1.1	31.4	30.9	0.5	73.3	72.6	0.7
		10歳	142.0	139.5	2.5	36.1	34.2	1.9	76.7	75.4	1.3
		11歳	148.1	146.9	1.2	40.6	39.4	1.2	79.9	78.9	1.0
	中学校	12歳	152.7	151.6	1.1	45.0	44.6	0.4	82.8	81.9	0.9
		13歳	155.2	155.5	-0.3	49.3	49.2	0.1	84.4	83.9	0.5
		14歳	157.0	156.5	0.5	51.9	51.0	0.9	85.4	84.6	0.8
	高等学校	15歳	157.6	157.1	0.5	53.3	53.5	-0.2	85.9	85.1	0.8
		16歳	158.0	157.0	1.0	53.8	53.8	0.0	86.2	85.1	1.1
		17歳	158.5	157.1	1.4	54.6	53.1	1.5	86.4	84.7	1.7

図1 30年前（親の世代）の身長・体重の平均値との比較

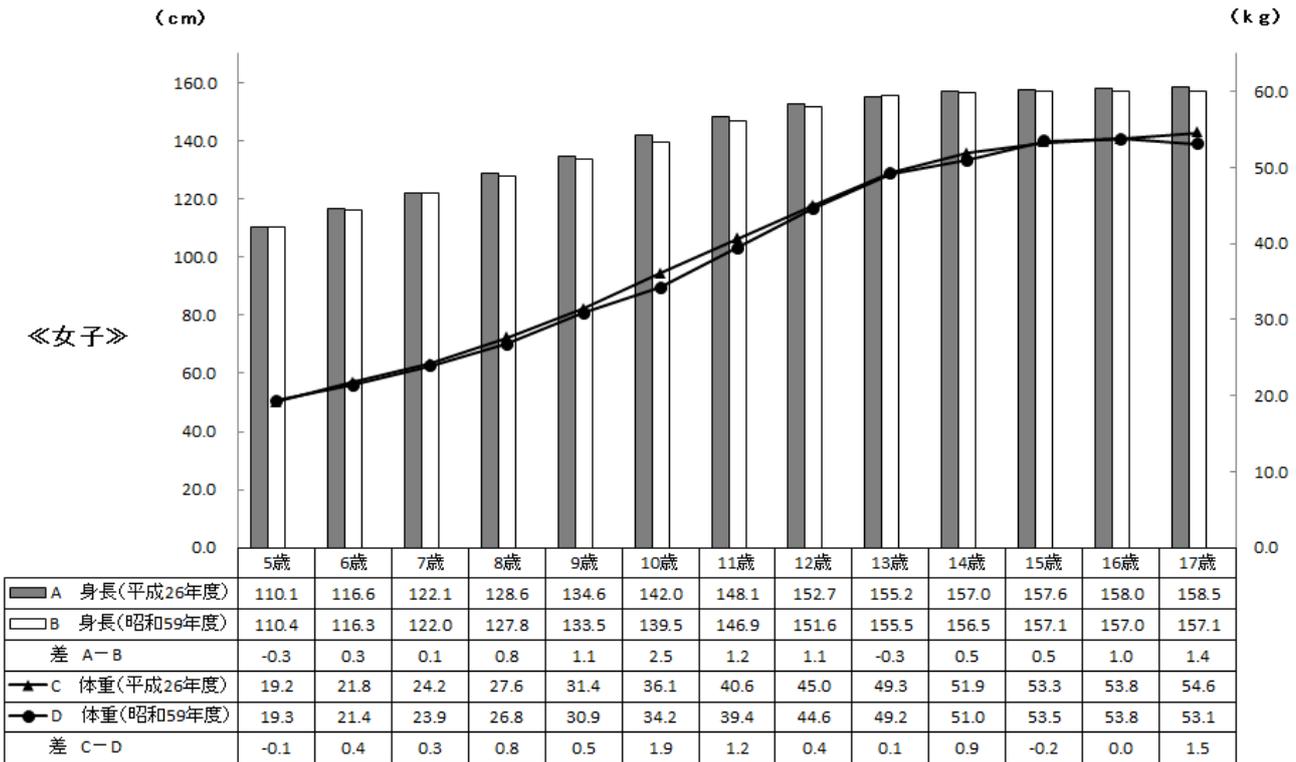
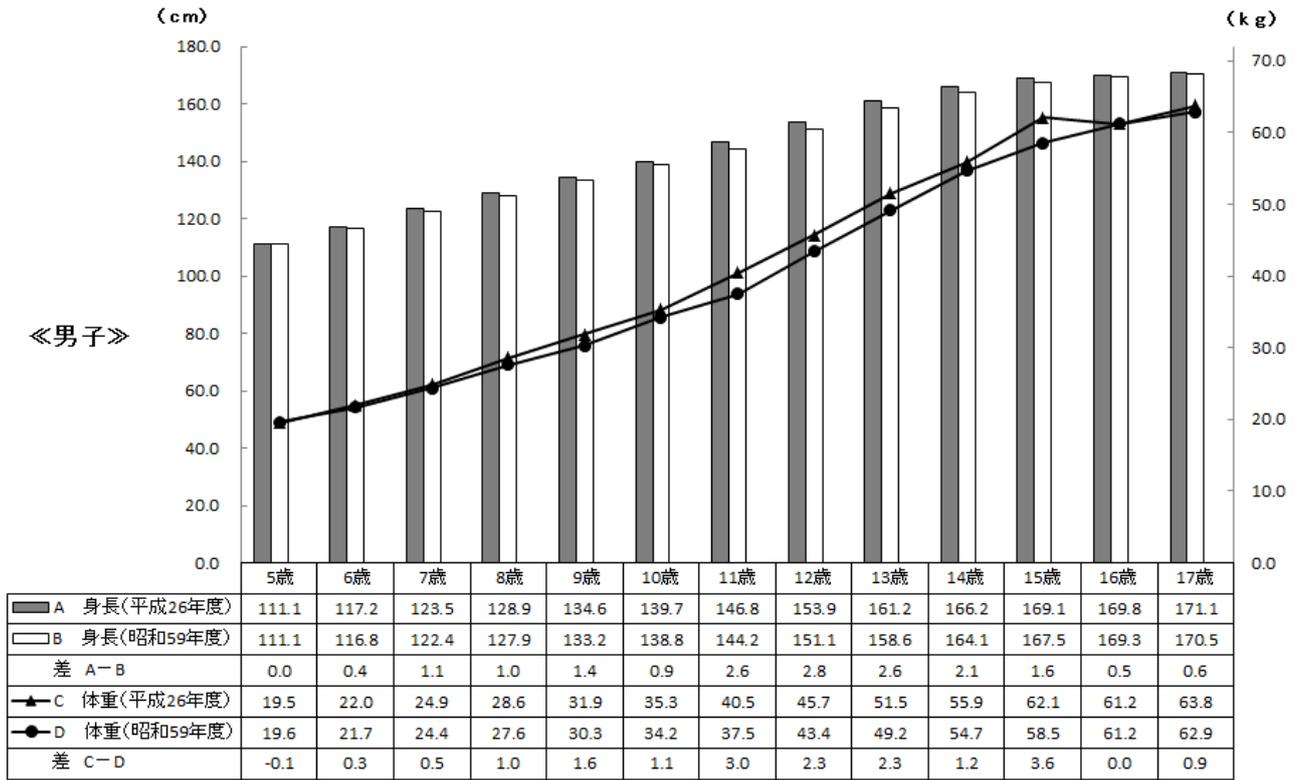


表5 身長に占める足の長さの割合

(単位：%)

区 分	幼稚園	小 学 校						中 学 校			高 等 学 校			
	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	
男	平成26年度 A	44.2	44.4	44.8	45.2	45.7	46.0	46.7	46.6	46.8	46.4	46.2	46.0	46.1
	昭和59年度 B	43.7	44.1	44.8	45.3	45.6	46.3	46.7	46.6	46.9	46.9	46.6	46.6	46.7
	差(A-B)	0.5	0.3	0.0	-0.1	0.1	-0.3	0.0	0.0	-0.1	-0.5	-0.4	-0.6	-0.6
女	平成26年度 C	43.7	44.3	44.7	45.2	45.5	46.0	46.0	45.8	45.6	45.6	45.5	45.4	45.5
	昭和59年度 D	43.7	44.2	44.7	45.2	45.6	45.9	46.3	46.0	46.0	45.9	45.8	45.8	46.1
	差(C-D)	0.0	0.1	0.0	0.0	-0.1	0.1	-0.3	-0.2	-0.4	-0.3	-0.3	-0.4	-0.6

注：股下÷身長×100＝身長に占める足の長さの割合（四捨五入を行っている）

5 高等学校3年生の12年間の発育量

高等学校3年生（17歳）の幼稚園時（平成14年度に5歳）から12年間の発育量は、男子の身長が59.5cm、体重が44.0kg、女子の身長が48.1cm、体重が35.3kgとなっている。

- ① 年間発育量が最も大きい時期については、男子は身長では小学校6年生から中学校1年生の間（7.2cm）、体重では小学校6年生から中学校1年生の間（6.4kg）となっており、女子は身長では小学校3年生から4年生の間（6.9cm）、体重では小学校4年生から5年生の間（5.3kg）となっている。
- ② 年間発育量が最も大きい時期を親の世代と比較すると、男子の身長、女子の身長、女子の体重は同じ年齢で、男子の体重は1歳早くピークを迎えている。

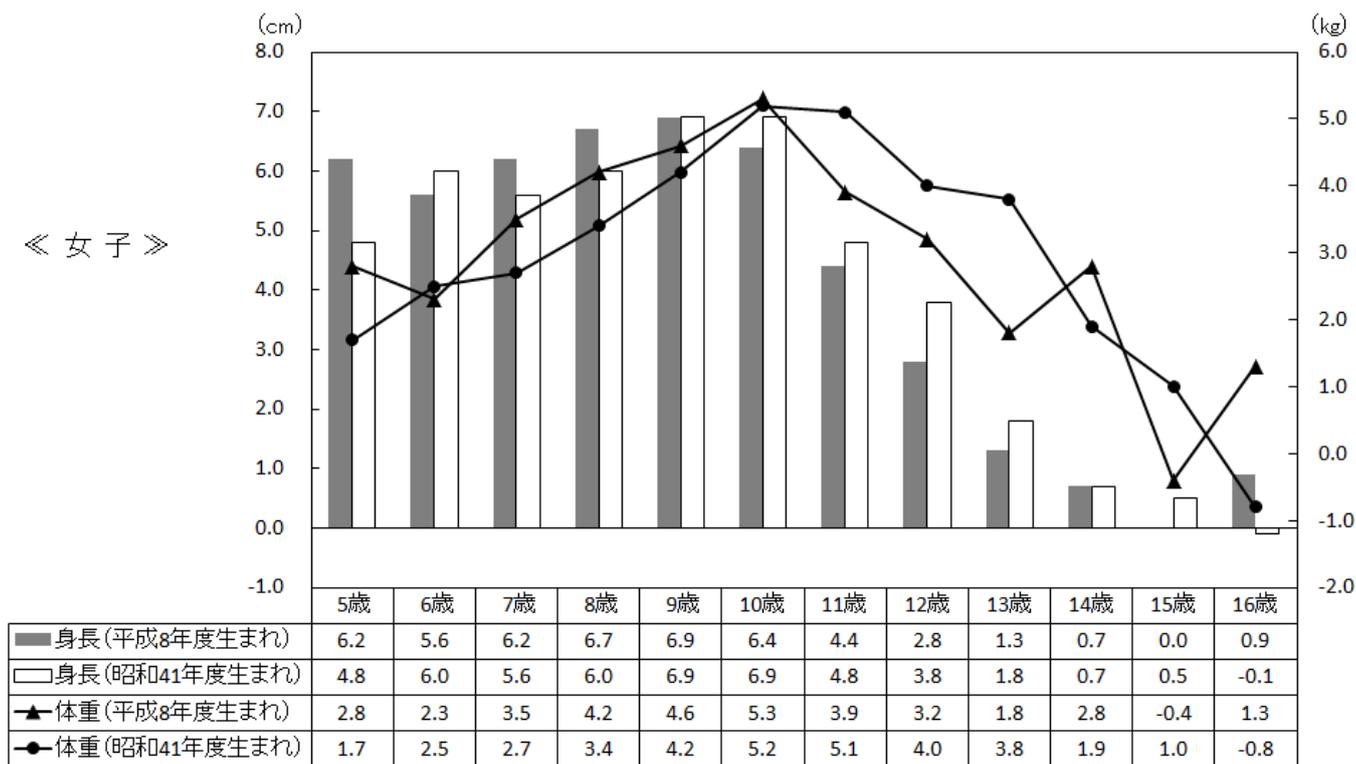
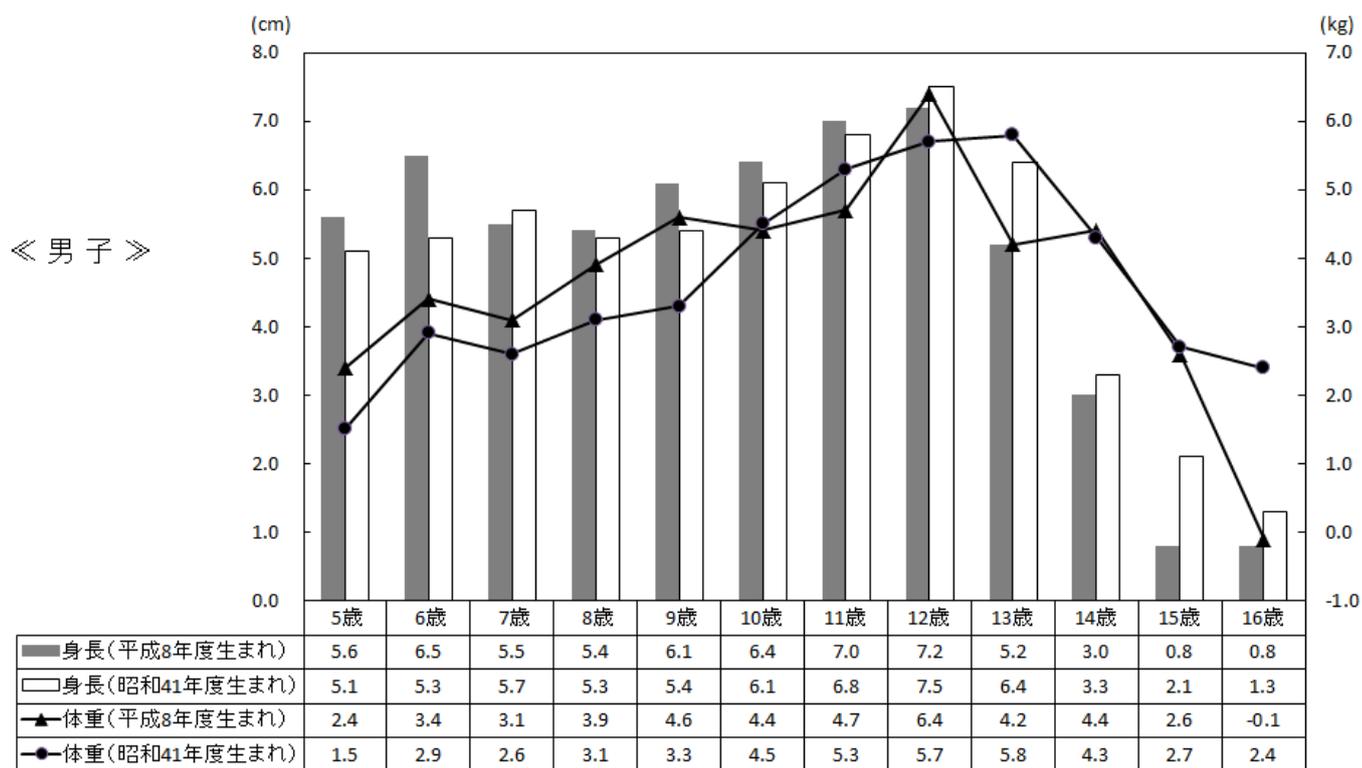
表6 高等学校3年生の12年間の発育量（親の世代との比較）

－ 平成8年度生まれ（平成26年4月時点17歳）と昭和41年度生まれ（昭和59年4月時点17歳）の比較 －

区分	当時	身長（cm）				体重（kg）				
		平成8年度生まれ	年間発育量	昭和41年度生まれ	年間発育量	平成8年度生まれ	年間発育量	昭和41年度生まれ	年間発育量	
男	幼稚園	5歳	111.6	5.6	110.2	5.1	19.8	2.4	18.8	1.5
	小学校	6歳	117.2	6.5	115.3	5.3	22.2	3.4	20.3	2.9
		7歳	123.7	5.5	120.6	5.7	25.6	3.1	23.2	2.6
		8歳	129.2	5.4	126.3	5.3	28.7	3.9	25.8	3.1
		9歳	134.6	6.1	131.6	5.4	32.6	4.6	28.9	3.3
		10歳	140.7	6.4	137.0	6.1	37.2	4.4	32.2	4.5
		11歳	147.1	7.0	143.1	6.8	41.6	4.7	36.7	5.3
	中学校	12歳	154.1	<u>7.2</u>	149.9	<u>7.5</u>	46.3	<u>6.4</u>	42.0	5.7
		13歳	161.3	5.2	157.4	6.4	52.7	4.2	47.7	<u>5.8</u>
		14歳	166.5	3.0	163.8	3.3	56.9	4.4	53.5	4.3
	高等学校	15歳	169.5	0.8	167.1	2.1	61.3	2.6	57.8	2.7
		16歳	170.3	0.8	169.2	1.3	63.9	-0.1	60.5	2.4
		17歳	171.1		170.5		63.8		62.9	
	12年間の発育量			59.5		60.3		44.0		44.1
女	幼稚園	5歳	110.4	6.2	109.4	4.8	19.3	2.8	18.4	1.7
	小学校	6歳	116.6	5.6	114.2	6.0	22.1	2.3	20.1	2.5
		7歳	122.2	6.2	120.2	5.6	24.4	3.5	22.6	2.7
		8歳	128.4	6.7	125.8	6.0	27.9	4.2	25.3	3.4
		9歳	135.1	<u>6.9</u>	131.8	<u>6.9</u>	32.1	4.6	28.7	4.2
		10歳	142.0	6.4	138.7	<u>6.9</u>	36.7	<u>5.3</u>	32.9	<u>5.2</u>
		11歳	148.4	4.4	145.6	4.8	42.0	3.9	38.1	5.1
	中学校	12歳	152.8	2.8	150.4	3.8	45.9	3.2	43.2	4.0
		13歳	155.6	1.3	154.2	1.8	49.1	1.8	47.2	3.8
		14歳	156.9	0.7	156.0	0.7	50.9	2.8	51.0	1.9
	高等学校	15歳	157.6	0.0	156.7	0.5	53.7	-0.4	52.9	1.0
		16歳	157.6	0.9	157.2	-0.1	53.3	1.3	53.9	-0.8
		17歳	158.5		157.1		54.6		53.1	
	12年間の発育量			48.1		47.7		35.3		34.7

- (注)：1. 年間発育量とは、例えば、平成8年度生まれ（平成26年度17歳）の「5歳時」の年間発育量は、平成15年度調査6歳の者の体位から平成14年度調査5歳の者の体位を引いたものである。
2. 下線は最大年間発育量を示す。

図2 高等学校3年生の12年間の発育量（親の世代との比較）



6 肥満傾向児・痩身傾向児の出現率

肥満傾向児及び痩身傾向児の本県と全国における出現率は次のとおりで、肥満傾向児の出現率が、男子、女子とも全年齢で全国平均を上回っている。

① 肥満傾向児

男子では、15歳の出現率が18.98%で最も高率となっており、全国値との差では15歳が最も大きく、7.56ポイント上回っている。

女子では、13歳の出現率が13.72%で最も高率となっており、全国値との差では13歳が最も大きく、5.83ポイント上回っている。

② 痩身傾向児

男子では、11歳の出現率が4.05%で最も高率となっており、全国値との差では12歳が最も大きく、1.02ポイント下回っている。

女子では、12歳の出現率が4.68%で最も高率となっており、全国値との差では15歳が最も大きく、1.56ポイント下回っている。

表7 肥満傾向児・痩身傾向児の出現率

単位 (%)

区 分	年齢	肥満傾向児						痩身傾向児								
		平成26年度 (青森県)	平成25年度 (青森県)	差	全 国	差	平成26年度	平成25年度	平成26年度	平成25年度	差	全 国	差	平成26年度	平成25年度	
		A	B	A-B	C	A-C	青森県 順位	青森県 順位	D	E	D-E	F	D-F	青森県 順位	青森県 順位	
男	幼稚園	5歳	4.99	5.67	-0.68	2.55	2.44	3	1	1.03	0.43	0.60	0.34	0.69	2	15
	小学校	6歳	6.25	5.52	0.73	4.34	1.91	8	7	0.55	0.68	-0.13	0.41	0.14	15	9
		7歳	6.79	10.18	-3.39	5.45	1.34	12	3	-	1.45	-1.45	0.50	-0.50	-	1
		8歳	14.36	11.66	2.70	7.57	6.79	1	2	1.28	0.57	0.71	0.98	0.30	15	36
		9歳	12.45	16.52	-4.07	8.89	3.56	5	1	1.36	0.62	0.74	1.79	-0.43	31	47
		10歳	13.84	17.30	-3.46	9.72	4.12	9	4	3.34	3.33	0.01	2.85	0.49	10	7
	中学校	11歳	14.11	15.81	-1.70	10.28	3.83	4	2	4.05	3.85	0.20	3.24	0.81	8	8
		12歳	13.24	14.49	-1.25	10.72	2.52	6	5	1.75	2.77	-1.02	2.77	-1.02	37	10
		13歳	13.10	12.64	0.46	8.94	4.16	4	3	1.54	1.21	0.33	1.75	-0.21	27	30
	高等学校	14歳	10.09	12.35	-2.26	8.16	1.93	6	2	2.17	1.32	0.85	1.79	0.38	9	28
		15歳	18.98	15.73	3.25	11.42	7.56	2	4	3.13	2.77	0.36	2.66	0.47	11	18
		16歳	12.71	15.33	-2.62	10.16	2.55	9	2	2.97	0.64	2.33	2.19	0.78	8	42
		17歳	11.82	12.15	-0.33	10.69	1.13	17	18	1.71	1.53	0.18	1.99	-0.28	25	27
	女	幼稚園	5歳	6.80	2.79	4.01	2.69	4.11	1	23	0.26	-	0.26	0.39	-0.13	28
小学校		6歳	9.13	6.80	2.33	4.15	4.98	1	4	0.36	0.55	-0.19	0.64	-0.28	33	27
		7歳	11.05	9.97	1.08	5.41	5.64	1	2	1.92	1.10	0.82	0.75	1.17	2	3
		8歳	11.06	8.74	2.32	6.24	4.82	1	8	0.60	2.39	-1.79	1.10	-0.50	36	3
		9歳	11.67	9.93	1.74	7.36	4.31	3	10	1.36	1.62	-0.26	2.06	-0.70	37	25
		10歳	12.66	10.85	1.81	8.40	4.26	3	7	1.84	2.99	-1.15	2.50	-0.66	36	13
中学校		11歳	12.80	7.90	4.90	8.56	4.24	4	32	2.74	1.91	0.83	2.86	-0.12	30	38
		12歳	9.62	12.73	-3.11	7.97	1.65	17	2	4.68	2.78	1.90	4.17	0.51	11	41
		13歳	13.72	13.18	0.54	7.89	5.83	2	1	2.01	2.75	-0.74	3.52	-1.51	46	33
高等学校		14歳	11.81	12.36	-0.55	7.68	4.13	2	1	2.17	2.08	0.09	2.52	-0.35	29	35
		15歳	11.74	12.31	-0.57	8.35	3.39	7	5	0.97	1.51	-0.54	2.53	-1.56	46	40
		16歳	8.56	9.95	-1.39	7.44	1.12	18	7	0.95	1.87	-0.92	1.85	-0.90	42	18
		17歳	11.18	13.13	-1.95	8.25	2.93	7	3	0.44	1.04	-0.60	1.69	-1.25	44	35

注： 1. 肥満傾向児とは、性別・年齢別・身長別標準体重から肥満度を求め、肥満度が20%以上の者である。
2. 痩身傾向児とは、性別・年齢別・身長別標準体重から肥満度を求め、肥満度が-20%以下の者である。

※ 肥満度 = (実測体重 - 身長別標準体重) / 身長別標準体重 × 100%

B 健康状態

1 疾病・異常の被患率等の状況

疾病・異常の被患率をみると、幼稚園と小学校の学校区分において、「むし歯（う歯）」が最も高く、中学校と高等学校の学校区分においては、「裸眼視力1.0未満の者」が最も高い。

表8 疾病・異常の被患率等

区 分	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	
90%以上					
80%以上～90%未満					
70～80				裸眼視力1.0未満の者	
60～70		むし歯（う歯）	裸眼視力1.0未満の者		
50～60			むし歯（う歯）	むし歯（う歯）	
40～50	むし歯（う歯）	裸眼視力1.0未満の者			
30～40					
20～30			鼻・副鼻腔疾患		
10～20		鼻・副鼻腔疾患		鼻・副鼻腔疾患	
1～10	8～10	歯・口腔のその他の疾病・異常			
	6～8				
	4～6	歯列・咬合	眼の疾病・異常 耳疾患	眼の疾病・異常 歯垢の状態 歯肉の状態 歯・口腔のその他の疾病・異常 蛋白検出の者	眼の疾病・異常 歯肉の状態
	2～4	耳疾患 その他の疾病・異常	歯列・咬合 栄養状態 その他の疾病・異常	耳疾患 歯列・咬合 心電図異常	耳疾患 歯垢の状態 蛋白検出の者
	1～2	口腔咽喉頭疾患・異常 歯・口腔のその他の疾病・異常 アトピー性皮膚炎 その他の皮膚疾患 心臓の疾病・異常 蛋白検出の者 言語障害	口腔咽喉頭疾患・異常 歯垢の状態 歯肉の状態 アトピー性皮膚炎 心電図異常 ぜん息	栄養状態 ぜん息 その他の疾病・異常	歯列・咬合 歯・口腔のその他の疾病・異常 心電図異常 その他の疾病・異常
0.1～1	0.5～1	眼の疾病・異常 ぜん息	蛋白検出の者	難聴 脊柱・胸郭 アトピー性皮膚炎	アトピー性皮膚炎 ぜん息
	0.1～0.5		難聴 顎関節 脊柱・胸郭 その他の皮膚疾患 心臓の疾病・異常 尿糖検出の者 言語障害	口腔咽喉頭疾患・異常 顎関節 その他の皮膚疾患 心臓の疾病・異常 尿糖検出の者 腎臓疾患	難聴 口腔咽喉頭疾患・異常 顎関節 栄養状態 脊柱・胸郭 その他の皮膚疾患 結核 心臓の疾病・異常 尿糖検出の者 腎臓疾患
0.1未満		腎臓疾患	言語障害	言語障害	
該当者なし	顎関節 歯垢の状態 歯肉の状態 栄養状態 脊柱・胸郭 寄生虫卵保有者 腎臓疾患	結核 寄生虫卵保有者	結核		
非公表	裸眼視力1.0未満の者 鼻・副鼻腔疾患				

- (注) 1. 「口腔咽喉頭疾患・異常」とは、アデノイド、扁桃肥大、咽頭炎、急性又は慢性的症状の喉頭炎、扁桃炎、音声言語異常の疾患・異常等である。
2. 「歯・口腔のその他の疾病・異常」とは、口角炎、口唇炎、口内炎、唇裂、口蓋裂、舌小帯異常、唾石等のある者である。
3. 「心電図異常」とは、心電図検査の結果、異常と判定された者である。
4. 「その他の皮膚疾患」とは、伝染性皮膚疾患、毛髪疾患等、アトピー性皮膚炎以外の皮膚疾患と判定された者である。
5. 「その他の疾病・異常」とは、いずれの調査項目にも該当しない疾病・異常である。
6. 「非公表」は、疾病・異常被患率等の標準誤差が5以上、受検者数が100人（5歳は50人）未満、回答校が1校以下又は疾病・異常被患率が100.0%のため統計数値を公表しない、という意味である。

2 主な疾病・異常等の推移

疾病・異常等のうち主なものの推移は表9のとおりとなっている。

表9 主な疾病・異常等の推移

(単位：%)

区 分		未裸 満眼 の視 者力 1.0	耳 疾 患	疾 鼻 ・ 副 鼻 患 腔	疾 口 腔 ・ 咽 喉 頭 異 常	(む う し 歯) 歯	の 蛋 白 検 者 出	心 電 図 異 常	保 寄 生 虫 有 者 卵	ぜ ん 息
幼稚園	青森県 平成16年度	28.4	4.0	13.6	2.5	71.7	-	...	-	0.1
	青森県 平成22年度	X	2.0	5.5	0.7	49.5	-	...	-	1.8
	青森県 平成23年度	3.0	0.7	1.6	0.9	55.0	X	...	-	0.7
	青森県 平成24年度	X	3.7	6.6	0.2	49.2	-	...	-	0.5
	青森県 平成25年度	X	6.8	X	0.3	49.0	1.2	...	-	1.4
	青森県 平成26年度	X	3.7	X	1.4	43.5	1.0	...	-	0.8
	全国 平成26年度	26.5	2.3	3.1	1.7	38.5	0.7	...	0.1	1.9
小学校	青森県 平成16年度	38.8	4.6	13.0	1.7	76.9	0.5	1.1	-	0.6
	青森県 平成22年度	42.4	5.1	16.1	1.3	68.8	0.8	2.3	-	2.2
	青森県 平成23年度	39.8	5.2	14.3	0.7	69.5	0.8	1.7	-	2.6
	青森県 平成24年度	40.1	5.5	16.0	0.9	66.9	0.5	1.5	-	1.5
	青森県 平成25年度	42.4	5.8	18.2	1.5	65.2	0.4	2.3	-	1.5
	青森県 平成26年度	43.2	5.6	16.3	1.2	64.2	0.6	1.8	-	1.7
	全国 平成26年度	30.2	5.7	12.3	1.5	52.5	0.8	2.3	0.1	3.9
中学校	青森県 平成16年度	60.5	1.8	11.1	0.6	67.4	1.3	1.3	...	0.5
	青森県 平成22年度	65.5	3.1	16.8	0.5	62.5	2.3	2.7	...	2.1
	青森県 平成23年度	62.7	3.3	13.6	0.5	55.2	1.8	2.6	...	1.2
	青森県 平成24年度	65.1	2.4	15.2	0.4	55.8	1.8	2.6	...	0.8
	青森県 平成25年度	62.3	4.9	14.8	1.5	54.5	2.7	2.4	...	1.5
	青森県 平成26年度	64.1	3.2	20.4	0.4	50.9	4.0	2.9	...	1.4
	全国 平成26年度	53.0	4.0	11.2	0.7	42.4	3.0	3.3	...	3.0
高等学校	青森県 平成16年度	64.5	0.8	8.7	0.6	78.4	1.4	1.2	...	0.2
	青森県 平成22年度	X	0.7	5.2	0.3	70.6	1.7	2.0	...	0.9
	青森県 平成23年度	X	1.2	13.3	0.6	69.0	2.5	2.1	...	0.7
	青森県 平成24年度	X	5.0	11.0	0.4	67.8	2.7	1.4	...	0.9
	青森県 平成25年度	65.4	3.7	9.9	0.5	62.0	2.3	2.0	...	0.8
	青森県 平成26年度	71.7	2.9	14.3	0.2	59.3	2.7	1.3	...	0.8
	全国 平成26年度	62.9	2.1	8.7	0.5	53.1	3.1	3.3	...	1.9

- 注： 1. 小数点以下第2位を四捨五入している。
 2. 心電図異常については、6歳、12歳、15歳のみ実施している。
 3. 寄生虫卵保有者については、5歳から8歳のみ実施している。
 4. 「X」は疾病・異常被患率等の標準誤差が5以上、受検者数が100人（5歳は50人）未満、回答校が1校以下又は疾病・異常被患率が100.0%のため統計数値を公表しない。

(1) 鼻・副鼻腔疾患

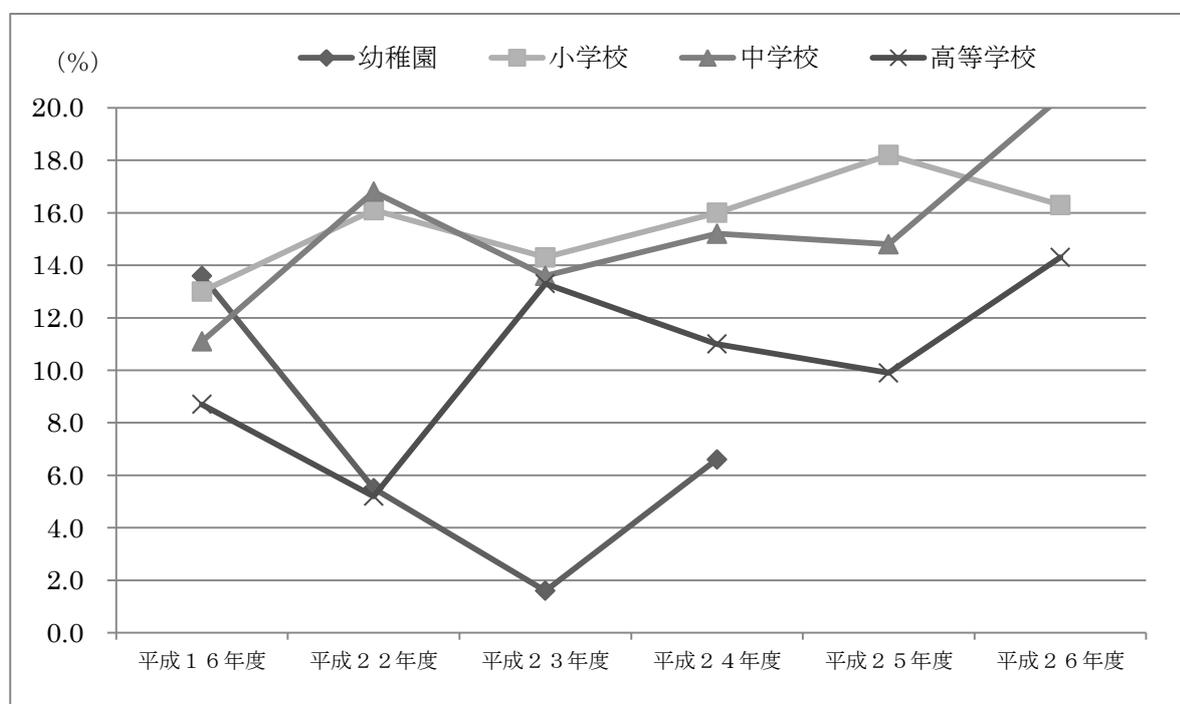
- ① 鼻・副鼻腔疾患（蓄のう症、アレルギー性鼻炎など）の被患率は、幼稚園を除く学校区分で、全国平均を上回っている。
- ・幼稚園では数値非公表（全国平均3.1%）
 - ・小学校では16.3%（全国平均12.3%）
 - ・中学校では20.4%（全国平均11.2%）
 - ・高等学校では14.3%（全国平均8.7%）
- ② 10年前と比較すると、小学校、中学校、高等学校において、その割合が増加している。

表 10 鼻・副鼻腔疾患の被患率の推移

(単位:%)

区 分	平成16年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全国平均 平成26年度
幼稚園	13.6	5.5	1.6	6.6	X	X	3.1
小学校	13.0	16.1	14.3	16.0	18.2	16.3	12.3
中学校	11.1	16.8	13.6	15.2	14.8	20.4	11.2
高等学校	8.7	5.2	13.3	11.0	9.9	14.3	8.7

図 3 鼻・副鼻腔疾患の被患率の推移



(2) むし歯（う歯）

① むし歯（う歯）の被患率（処置完了者を含む）は、全学校区分で全国平均を上回っている。

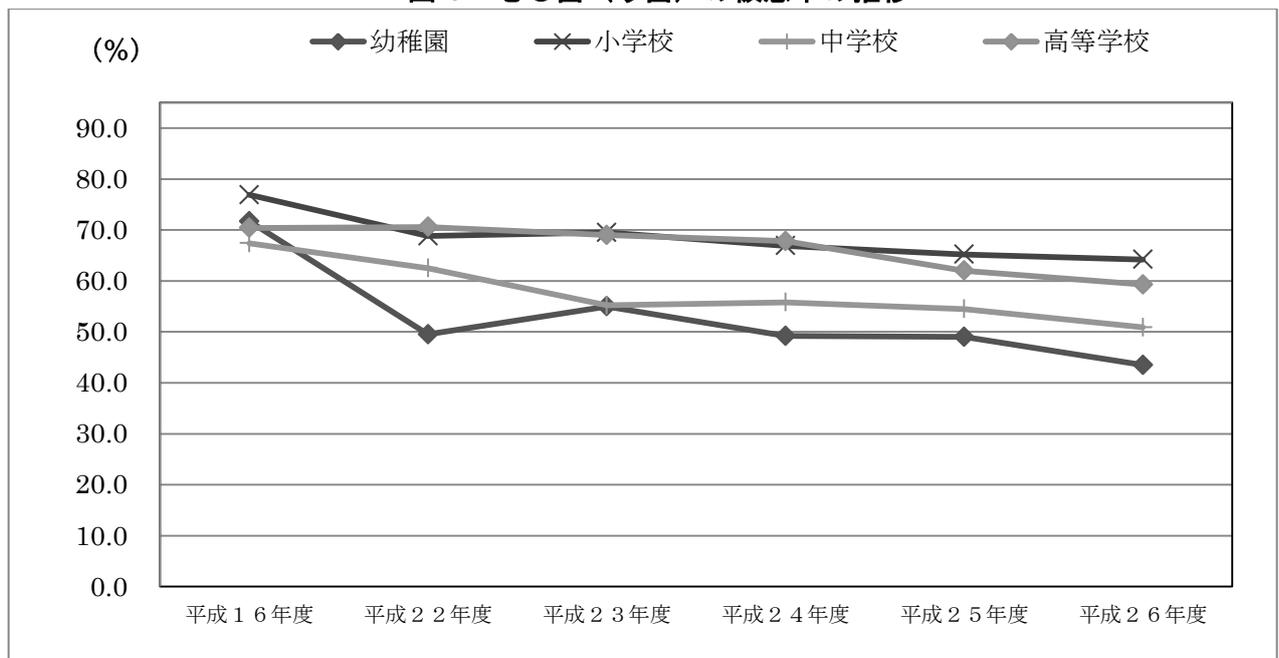
- ・幼稚園では43.5%（全国平均38.5%）
- ・小学校では64.2%（全国平均52.5%）
- ・中学校では50.9%（全国平均42.4%）
- ・高等学校では59.3%（全国平均53.1%）

② 10年前と比較すると、全学校区分において、その割合は減少している。

表11 むし歯（う歯）の被患率の推移

区 分		平成16年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全国平均 平成26年度
幼稚園	計	71.7	49.5	55.0	49.2	49.0	43.5	38.5
	処置完了者	26.7	17.8	18.9	13.4	19.6	10.9	15.7
	未処置歯のある者	45.0	31.7	36.0	35.8	29.4	32.6	22.8
小学校	計	76.9	68.8	69.5	66.9	65.2	64.2	52.5
	処置完了者	32.5	28.3	30.6	30.7	29.1	29.1	26.2
	未処置歯のある者	44.4	40.4	38.9	36.2	36.1	35.1	26.3
中学校	計	67.4	62.5	55.2	55.8	54.5	50.9	42.4
	処置完了者	36.7	33.5	29.8	31.2	27.7	27.3	23.8
	未処置歯のある者	30.7	29.0	25.4	24.5	26.8	23.6	18.5
高等学校	計	70.4	70.6	69.0	67.8	62.0	59.3	53.1
	処置完了者	44.4	33.1	32.9	32.9	32.2	32.6	30.5
	未処置歯のある者	34.0	37.4	36.1	34.9	29.8	26.7	22.6

図4 むし歯（う歯）の被患率の推移



(3) 心電図異常

- ① 心電図異常の者の割合は、小学校、中学校及び高等学校のいずれの学校区分においても全国平均を下回っている。
- ・小学校では1.8%（全国平均2.3%）
 - ・中学校では2.9%（全国平均3.3%）
 - ・高等学校では1.3%（全国平均3.3%）
- ② 10年前と比較すると、いずれの学校区分においても、その割合は増加している。

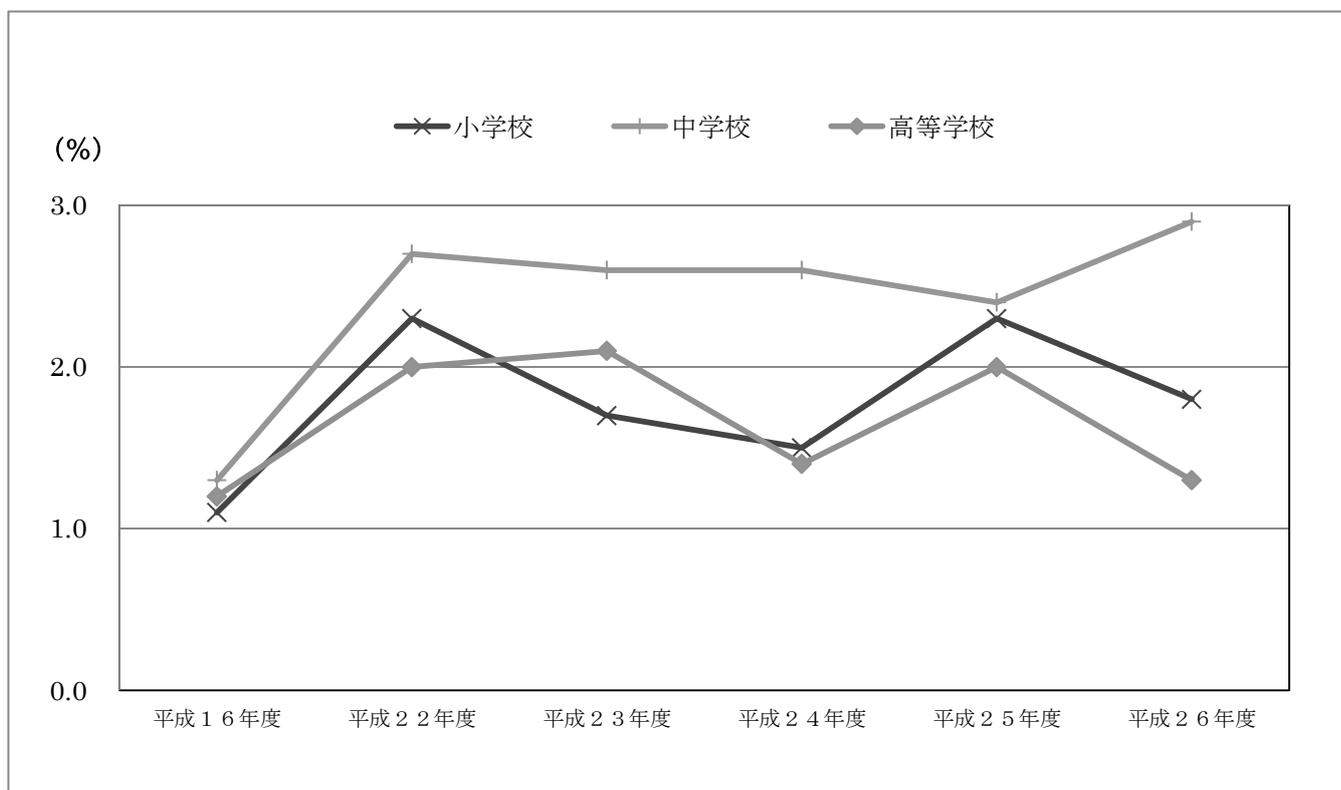
表 12 心電図異常の者の割合の推移

(単位:%)

区 分	平成16年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全国平均 平成26年度
小 学 校	1.1	2.3	1.7	1.5	2.3	1.8	2.3
中 学 校	1.3	2.7	2.6	2.6	2.4	2.9	3.3
高 等 学 校	1.2	2.0	2.1	1.4	2.0	1.3	3.3

(注)心電図の調査は、6歳、12歳及び15歳のみ実施している。

図 5 心電図異常の者の割合の推移



(4) ぜん息

① ぜん息の被患率は、全学校区分で全国平均を下回っている。

- ・幼稚園では0.8%（全国平均1.9%）
- ・小学校では1.7%（全国平均3.9%）
- ・中学校では1.4%（全国平均3.0%）
- ・高等学校では0.8%（全国平均1.9%）

② 10年前と比較すると、全学校区分において、その割合は増加している。

表13 ぜん息の被患率の推移

(単位:%)

区分	平成16年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	全国平均 平成26年度
幼稚園	0.1	1.8	0.7	0.5	1.4	0.8	1.9
小学校	0.6	2.2	2.6	1.5	1.5	1.7	3.9
中学校	0.5	2.1	1.2	0.8	1.5	1.4	3.0
高等学校	0.2	0.9	0.7	0.9	0.8	0.8	1.9

図6 ぜん息の被患率の推移

